

YOXO / FESTIVAL /

よくぞ フェスティバル 2024

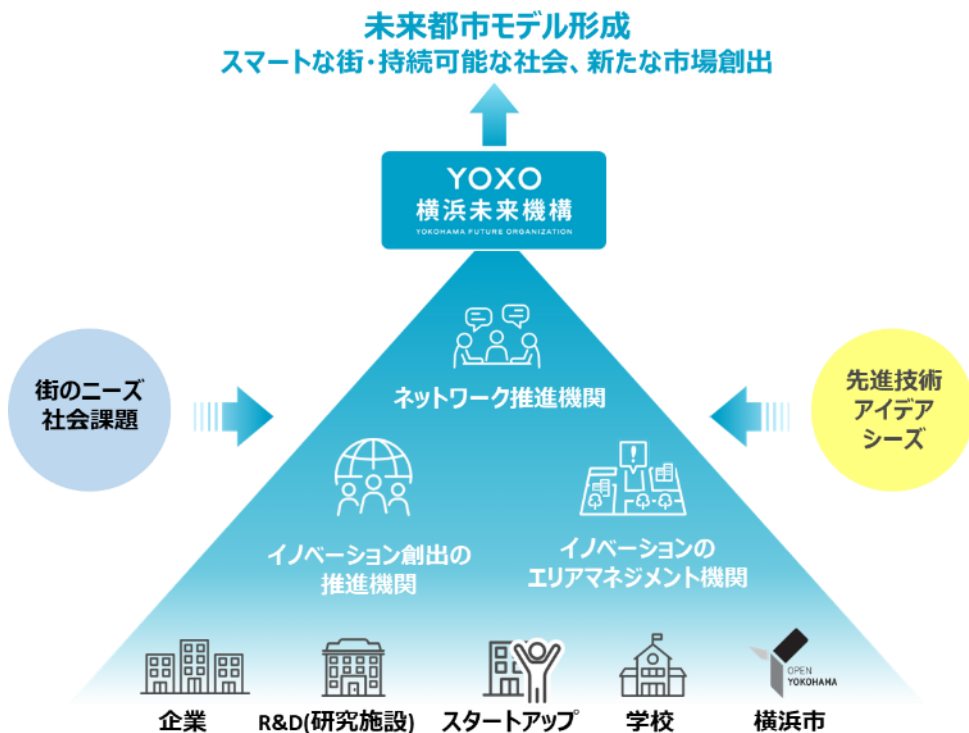
企画概要

YOXO
横浜未来機構
YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION

※イベント名称、キービジュアル、内容、会場等については変更になる可能性があります。

横浜未来機構とは

イノベーション都市を目指す横浜(YOXO)の基盤となる産学公民連携の推進組織です。
街ぐるみでイノベーション創出を促進する横浜型のイノベーション・エコシステムを形成し、
持続可能な希望ある未来の実現を目指します。



YOXO
横浜未来機構
YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION

組織形態	任意団体	
設立日	2021年3月31日	
役員		
会長	梅原 出	横浜国立大学 学長
副会長	井上 滋邦	A G C 株式会社 常務執行役員
理事	大塚 寛	P S T 株式会社 代表取締役
	城 博俊	横浜市 副市長
	竹田 徹	三菱地所株式会社 横浜支店長
	馬場 久美子	J F E エンジニアリング株式会社 常務執行役員
	藤巻 昌弘	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 取締役 常務執行役員
監事	細田 順太郎	株式会社横浜銀行 地域戦略統括部 部長

web <https://yoxo-o.jp/>

YOXO (よくぞ) とは…

イノベーション都市を目指す横浜の全体像を統合するコンセプトです。
企業のR&D、スタートアップ、大学などが集積し、ビジネスエリアとして活性化が進む横浜は、
企業、大学、行政が垣根を越えて様々なイノベーション都市に向けた取り組みをしてきました。
このような横浜をフィールドにイノベーションを生み出す活動の合言葉、ムーブメント、そしてエコシステムを表すワードが"YOXO(よくぞ)"です。

YOXO FESTIVALとは

イノベーターやクリエイターが「未来」に向けた新しいアイデアや技術を持ち寄り、領域を越えて交流することで、ひらめきを得たり、ワクワクを体験できるお祭り。

横浜市、横浜未来機構連携で2023年度に初開催し、**70ブース・15イベント**がみなとみらい21地区を中心に展開。

2日間延べ**25,575人が来場**。



街中でみらい体験

未来をテーマに展示や実証実験、デモ、ワークショップを商業施設や公園など街中で実施します。



企業と市民の交流の場

出展者同士（企業・個人）、出展者と来場者など領域を越えた交流が生まれます。



イノベーションを育てる

多種多様な意見・アイデアが創出され、出展者・来場者皆で、街でイノベーションの種を育てます。

目指す姿

目的

1 「企業と市民」との交流

市民と出展者である企業・大学等との交流機会を構築します。
これにより「企業等のユーザーニーズ理解」及び「こども・学生など次世代人材の育成」を促進します。

2 「ビジネス人材間」の交流

イベントでの共感をもって業種・業態を超えたコラボレーションのきっかけを構築します。

3 「まちぐるみでのイノベーション創出」を推進するイベントとしての発信

感動やワクワク感を生む、ゆるやかにイノベーションに触れられるイベントとして横浜のイノベーションのムーブメント構築を目指し、将来は国内外へ発信するイベントに成長することを見据えて進めます。

目指す姿

世界からイノベティブな人や企業が集まる場
複合的なフェスティバル (Innovation、Music、Art ...)



概要

YOXO FESTIVAL 2024 ～横浜でみらい体験～

開催日：2024年2月3日（土）11:00～19:00 / 4日（日）11:00～17:00

参加費：無料

主催：横浜未来機構

共催：横浜市

会場：横浜みなとみらい2 1地区および関内地区



コンテンツ

内容

企業や学校、個人、イノベーター、クリエイターによる「未来」をテーマとした展示（ロボット、モビリティ、XR等）、デモ、ワークショップ、スタートアップによる技術実証、見て・触って・あっと驚くユニークな展示、日頃の学習や研究成果の発表等

ブース ※内容・画像は昨年実績、敬称略

- **企業展示** 「未来」をテーマに社会実装されたサービスから実証実験中のアイデア、ソリューションの展示
- **ガジェット** 企業有志、一般から未来を創発させるような機器、サービスの出展を公募し展示



京セラ「字幕表示システム」



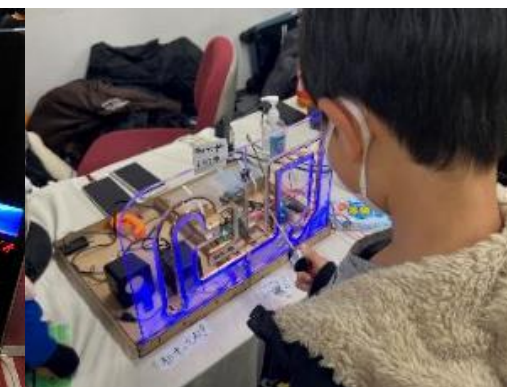
マクニカ「自動運転バス試乗」



ヤマハ「声質変換技術」



LG Japan Lab「未来の家電」



資生堂「美活ジム/肌チェック」



横浜国立大学「立位年齢®測定」



神奈川大学「宇宙エレベーター」



THK「ガチャ玉すくい」



コンテンツ

イベント ※内容・画像は昨年実績

●デモ・トークイベント

ステージ上での成果発表やデモ、「イノベーション」をテーマとしたトークイベント。



ドコモビジネスソリューションズ
「Volumetric Video」



NHK横浜放送局「魔改造の夜展」



横浜OneMM&ミライシキ&SHIN
「10分で出来る越境社会実験」



横浜市経済局
「スタートアップ・エコシステム
拠点都市トークイベント」



Global Shapers Community 横浜
ハブ「若者から見たダボス会議」

●子供向けワークショップ

科学、工作、創作、アートなど子供向けワークショップを開催。



フロンテッジ「Dino Camp」



Minecraftカップ運営事務局
「Minecraftカップ」



NPO法人未来のカタチ
「オリジナルミニ四駆」



三菱みなとみらい技術館
「ロケットの実物部品にふれて、
打上げを体験してみよう！」



RobiZy「ロボット操作体験を
通して未来を描こう！」

会場

※会場の変更及び追加の可能性あります。

1	ランドマークプラザ サカタのタネガーデンスクエア
2	ランドマークプラザ フェスティバルスクエア
3	ランドマークプラザ 5F
4	ランドマークタワー NANA Lv.
5	MARK IS みなとみらい グランドギャラリー
6	MMテラス
7	LIVING TOWN みなとみらい
8	横浜ハンマーヘッド1F CIQホール
9	横浜赤レンガ倉庫1号館 2Fスペース
10	関内エリア (YOXO BOX等)



横浜駅

桜木町駅

出展について

対象者：本イベントの趣旨に賛同頂ける企業、団体、有志グループ、個人

募集する出展内容：**「未来」をテーマとした展示・デモ**

- ・ユニークなガジェット
- ・「未来」に向けたアイデアが詰まった製品、サービスのソリューションや試作品等
- ・研究成果の発表、トークセッション、デモ等
- ・実証実験案件
- ・ワークショップ

出展場所：展示内容により調整

出展費：無料

出展のメリット：

- 1 就業者（研究開発等の社員）のほか大学生から親子連れなど、多くの方に来場いただき、**製品やサービスを知っていただけます。**
- 2 来場される企業や大学間、ビジネスパーソン、出展者同士の**連携や協業に繋がります。**
- 3 来場者からの率直な反応や**フィードバックを得られます。**
- 4 来場者の簡易な**属性等のデータ収集ができます。**
→事務局で**YOXO FESTIVALアプリ（会場案内、体験予約、アンケート機能等）**を用意します。
来場者の属性データ等を提供します。



協賛について

YOXO FESTIVALはイノベーター、クリエイターが参加する、横浜最大級のイベントです。イベント運営および出展は、多くの協賛者様のご支援によって実現します。本イベントへの協賛を通して、イノベーター、クリエイターに対する支援を賜るとともに、ユニークなガジェットや未来のテクノロジー、アイデアに関心を持つ出展者・来場者が一堂に会する機会を活用いただければ幸いです。

協賛のメリット

横浜に関わりのある多くの企業、イノベーター、クリエイター、子供たちにPRができます

横浜未来機構会員(137団体)や様々なイノベーターコミュニティに告知します。

また、横浜市内の小学校・特別支援学校の児童・生徒及び教職員約19万人にチラシを配布します。

イベント当日は子供から就業者まで幅広い来場者が見込まれます。

様々な企業とネットワーク形成が可能です

出展者や横浜未来機構会員とのビジネスマッチング、ネットワーク形成ができます。

横浜未来機構会員一覧はこちら <https://yoxo-o.jp/about/>

来場者に対しアンケートができます

来場者（前回実績：延べ約25,000人（推測地））に対して各種調査、アンケートの実施が可能です。

アンケートはYOXO FESTIVALアプリを活用できます。

協賛お申し込みについて

- ・お申込み希望者には申込書類をお送りいたします。
- ・ご提出いただいたお申込み内容を確認後、請求書をご送付いたします。
- ・お問い合わせ先：YOXO FESTIVAL事務局協賛担当 yoxofestival@yoxo.jp

		S	A	B	C
協賛口数(※1)		20口~	10口~	2口~	1口~
企業・団体名 掲載 (※2)	事前案内チラシ	○			
	デジタルサイネージ	○ Large	○ Small		
	ポスター	○ Large	○ Small		
	バックボード	○ Large	○ medium	○ Small	
	公式web、アプリ	○	○	○	○
	リーフレット	○	○	○	○
展示・イベントの体験優遇		○			
来場者アンケートの実施		○	○	○	○
出展者とのネットワーク形成		○	○	○	○

(※1) 1口= ¥ 50,000-となります。

(※2) 金額に応じた大きさになります。

※横浜市への「企業版ふるさと納税」の仕組みもあります (<https://yoxo-o.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/hurusato.pdf>)

※内容は変更になる可能性があります。

協賛メニュー

企業・団体名掲載

※金額に応じた大きさになります。 ※内容が変更になる可能性があります。
 ※画像はイメージになります。

S 事前案内チラシ

部数：20万部
 配布先：横浜市内小学校、
 特別支援学校、MM地区商業施設
 発行日：2024年1月（予定）



横浜市小学生全員に配布します



S デジタルサイネージ

A 場所：商業施設、MM線など（予定）
 期間：2024年1月～（予定）

S ポスター

A 場所：MM地区商業施設、横浜駅構内、
 MM線各駅など（予定）
 期間：2023年12月～（予定）



みなとみらい21地区商業施設
 駅構内などに掲示します



S バックボード



S 公式web、アプリ

A web：イベント期間中25000PV
 B (2023年実績)
 C



S リーフレット

A 部数：5000部
 B 配布先：イベント来場者
 C

S 展示・イベントの体験優遇

関係者限定コンテンツ体験、予約コンテンツ枠の提供



S 来場者アンケートの実施

A 公式web、アプリを通して来場者へのアンケートの実施が可能

B
C



S 出展者とのネットワーク形成

A 70者以上の出展者とのネットワーク、マッチング支援

B
C



2023年開催の様子

「YOXO FESTIVAL 2023 ～横浜でみらい体験～」

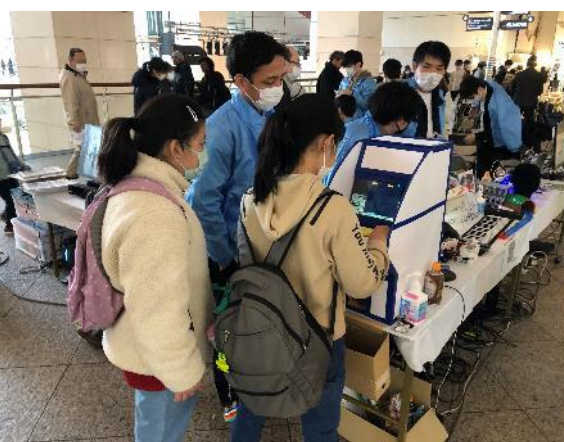
開催日：2023年1月27日（金）11:00～20:00

28日（土）11:00～17:00

開場：9会場

来場者数：25,575人（2日間、7会場延べ人数）

出展者数：70ブース+15イベント



2023年開催の様子



2023年出展者アンケート(n=51)

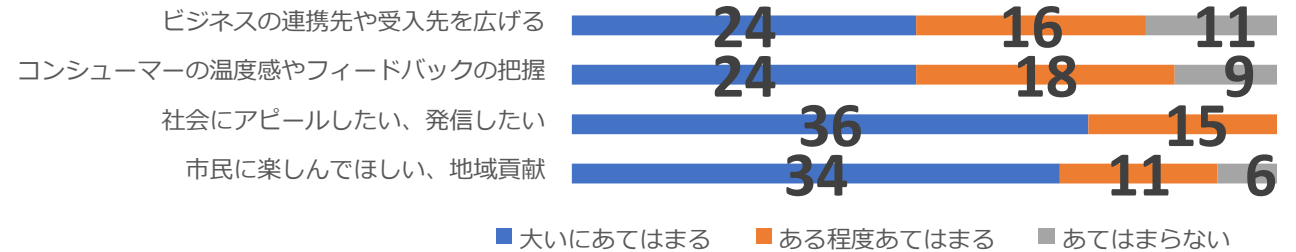
満足度 90%

イベント全体を通してのご自身の満足度を教えてください。



toB向け、toC向け、それぞれの目的

本イベントにはどのような目的をもって参加しましたか？



(イベントコンセプトである「領域を超えた交流」) 出展者や来場者との交流から得られたこと

- Yさんのブースの方とお話し、同じ感性を意識した研究とのことで、**領域は違うけれど共通点を見出す**ことができました。(S社)
- **研究員とお客さまが直接話す経験**は非常に貴重。お客さまの知識レベルを知れるしそれに基づく化粧行動も知れた。(S社)
- 出展者が互いが気付いていないが、相手のソリューションになるものを持っていることが何件もあり、**今後の技術の改善、ビジネスの拡大に繋がる**。
- 近隣ブースの体験により、当該サービスとの**連携アイデアが生まれた**。また改善ポイントをお示しいただけた。(D社)
- スペイン語を話せる方との会話で**システムの機能拡充のヒント**が得られた(K社)
- プロダクトがカバーするいくつかの領域で、どこが**どんなユーザー層に受け入れられそうかを忖度なく深掘り**できた。(U社)
- 思いのほか家族連れが多く、**お子さんの反応から新たなヒント**を得ることができました。(F社)
- 来場者の反応からコンテンツの**改善の必要性**がわかった。(L社)
- 来場者のロボットへの反応から、一般の方がいる場所へのロボット**導入する際のイメージ**が膨らんだ。(R社)
- ふらっと寄ってくださる方の意見はストレートで偏見や忖度がなく、とても**正直な顧客の声**を聞くことができました。(S社)